絶句（送別・望郷）

年　組　番

得点　／30

問一　次の傍線部の漢字の読みを現代仮名遣いを用いて平仮名で書きなさい。

①　浥す　（　　）　②　発く（　　）

③　葡萄　（　　）　④　牀　（　　）

⑤　低れる（　　）

問二　次の傍線部の語句の意味を書きなさい。

①　客舎青青柳色新　（　　）

②　欲レ飲（マント）琵琶馬上（ニ）催（うながス）　（　　）

問三　次の傍線部の語句の詩における意味をそれぞれ選択肢の中から選び、記号で答えなさい。

①　渭（ぬ）城（じやうノ）朝雨浥（うるほスけい）ニ軽塵（ぢんヲ）　（　　）

イ　町　ロ　楼台　ハ　山　ニ　宮殿

②　人生足（ル）二別離　（　　）

イ　満足する　ロ　足りない　ハ　多い　ニ　似ている

問四　次の漢文を書き下し文に改めなさい。

①　西出（ノカタいづレバ）陽関（ヲ）無（カラン）二故人一　（　　）

②　酔（ヒテ）臥（ストモ）二沙場一（ニ）君莫（カレ）レ笑（フコト）　（　　）

問五　次の漢文を現代語訳しなさい。

①　満酌不レ須レ辞　（　　）

②　古来征戦幾人回（カ）（ル）　（　　）

③　疑（フラクハ）是地上霜（ノ）（カト）　（　　）

絶句（送別・望郷）

☆解答例と配点

問一　①うるお　②ひら　③ぶどう　④しょう　⑤た〈１点×６〉

問二　①旅館　②飲もうとする　〈２点×２〉

問三　①**イ**　②**ハ**〈３点×２〉

問四　①西のかた陽関を出づれば故人無からん　②酔ひて沙場に臥すとも君笑ふこと莫かれ

〈３点×２〉

問五　①杯になみなみと注がれた酒を、遠慮しないでほしい　②昔から遠征して戦った者は、いったい幾人無事に戻ってくることができただろうか（いや、どれほども無事に戻ってきてはいない）　③これ（月の光）はまるで、地上におりた霜ではないかと思われる〈３点×３〉

（計30点）